

2017年2月6日～2022年5月2日の間に 当科において前立腺の治療を受けられた方及びご家族の方へ

「前立腺 VMAT 線量検証における治療計画パラメータと Pass 率の関係」

へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学総合医療センター 中央放射線部 診療放射線技師 鐵原 滋
研究分担者 川崎医科大学総合医療センター 中央放射線部 診療放射線技師 後藤 優治

1. 研究の概要

強度変調放射線治療はコンピュータによって最適な線量分布になるように計算される。コンピュータでの計算はとても複雑なため、正しく線量が当たるかを事前に確かめる必要があります。これを検証と言います。検証は複雑な Plan であるほどいろいろな方法で検証をする必要があるため時間がかかります。複雑な Plan かどうか事前にわかれば効率よく検証を進めることができ、時間を軽減させることができます。そこで強度変調放射線治療の前立腺 Plan 作成時に決定されるマルチリーフコリメータ (MLC) の位置情報と Plan が正しい線量かどうかを確かめるために行われる検証の結果との関係性を調査します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2017年2月6日～2022年5月2日の間に川崎医科大学総合医療センター放射線治療センターにおいて前立腺の治療を受けられた方を研究対象とします

2) 研究期間

倫理委員会承認日(実施許可日)～西暦2024年12月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において前立腺の治療を受けられた方で、研究者が治療計画をもとに治療計画パラメータに関する分析を行い、検証の結果との関係性について調べます。

4) 使用する情報の種類

治療計画作成時のマルチリーフコリメータの位置情報

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合医療センタ

ー 放射線治療センター内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2024年9月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学総合医療センター 中央放射線部

氏名：鐵原 滋

電話：086-225-2111 内線 80015（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-232-8343

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。